

&lt;支部・準支部だより&gt;

## JDSの仲間たち

No.38 JDS 広島支部  
えんぜるふいっしゅ

## ● あゆみ

広島支部、「えんぜるふいっしゅ」は、1990年に、広島市こども療育センター、ダウン症のための療育教室が母体となって発足しました。結成以来、全ての子どもたちが生き生きと育ち、暮らしていける社会を願って活動しています。いろいろな専門家に指導を受け、親として学び合い、わが子のために何をすべきか考えて、活動してきました。多くの専門家、行政、保育、教育現場の先生がた等の支援をいただき、前に進んでいます。来年で30周年になります。

## ● 活動

次の5つの活動を行っています。

①毎月の定例会…情報交換、相談会、勉強会、お泊り会、スポーツ体験、クリスマス会など、会員全員を対象に行う。②ブロック会…

9つのブロックに分かれ、定例会を年に一回企画運営、会報発行を担い、更に地域の情報交換、親睦会を行う。③部会…年齢により、乳児、幼児、学齢期、学校卒業後の4つの部会に分かれ、年齢に添った活動を行う。④自主グループ…おんがくらぶ、おえかきくらぶ、希望の城（療育）など、本人たちのための活動を行う。⑤ソーシャルスキルアップ支援事業…カカオ活動、職場体験実習を通して、マナーを学び、社会性を身に付けるための活動を行う。

広島独自の活動は⑤のソーシャルスキルアップ支援事業です。本人が希望する職場で学生ボランティアと共に実習し、本人の成長、ボランティア育成、一般市民と接することで啓発活動にもなっています。

## ● 支部長より



広島の地域でのダウン症の会として、行政やメディア、医療関係者から信頼を得ているのは、先輩（年齢の先輩ではなく、えんぜるふいっしゅとしての活動歴の先輩）の皆様の積極的な活動の賜物です。そして現在の会員の皆さまの積極的な活動があって今があります。一人ひとりができることは限られていますが、力を合わせることで、前に進む力になっていることを実感しています。そして、ダウン症のある人を理解する方が多くなるよう、これからも会員みんなで活動をしていきたいです。

- ◆設立年度：1990年
- ◆支部長：藤山 節子
- ◆会員数：181 家族
- ◆ご本人の年齢：0歳から38歳
- ◆対象地域：広島市を中心に県内全体
- ◆連絡先：s.4@do8.enjoy.ne.jp  
<http://www.angelfish-hiroshima.org/>

写真：上 定例会でのボーリング会の様子  
写真：下 12月のクリスマス会での様子

